

公の施設の点検結果票

点検実施 令和4年10月

1 施設の概要

① 施設名称	足守プラザ		
② 施設種別	産業振興施設 [小分類] 産業情報提供施設		
③ 担当課名	観光振興課		
④ 開設年月日	平成9年10月		
⑤ 所在地	岡山市北区足守979		
⑥ 施設規模	敷地面積(m ²)	2,503.2m ²	
	構造/延床面積(m ²)	木造/1080.3m ²	
	建設費(単位:千円)	254,384	
	施設内容	・情報コーナー ・木工芸, 陶芸体験コーナー ・多目的ギャラリー ・ホール	

2 施設の設置目的と達成状況

① 根拠法令	[法令名] 第 条
② 設置条例	[条例名] 岡山市足守プラザ条例
③ 条例に規定された設置目的	吉備路への観光客の誘致及び滞留の促進 吉備路の歴史, 文化, 観光等の情報提供
④ 施設で実現すべき市民ニーズ・事業	木工芸や陶芸の手作り体験, 各種作品展示やイベント等に利用できる体験参加型観光施設として, 観光客の誘致及び滞留の促進, 地域の活性化を図る。
⑤ 設置目的等の達成状況	体験型施設として観光客の滞留に寄与しており, コロナ下で全体の利用者数は落ち込んだものの, 体験者数はコロナ前の水準を維持している。

3 施設の管理運営形態と利用状態

① 現在の管理運営形態	指定管理者(公募)			
② 開館日	毎週月曜日(休日に当たるときは翌日)、12月29日から1月3日以外			
③ 開館時間	9:00~16:30			
④ 利用状況	利用状況指標	利用者数	体験者数	
	令和元年度	16,220人	2,247人	
	令和2年度	11,220人	1,950人	
	令和3年度	10,023人	2,223人	
⑤ 主な利用者	市民(団体含)			
⑥ 修繕見込み等(ライフサイクルコスト)	外壁、塀の劣化、建具の錆付き、その他老朽化			

4-1 管理運営に係る収支【岡山市】

(単位:千円)

区分		令和4年度 〔予算〕	令和3年度 〔決算〕	令和2年度 〔決算〕	平均	
収入	施設使用料	0	0	0	0	
	行政財産目的外使用料	1,054	841	1,018	971	
	手数料	0	0	0	0	
	その他(雑入等)	0	0	0	0	
収入合計		1,054	841	1,018	971	
支出	委託経費	管理運営委託料	0	0	0	0
		指定管理料	26,500	26,500	26,500	26,500
		補助金等	0	0	0	0
	小計		26,500	26,500	26,500	26,500
	直接経費	維持管理費	※ 15,960	※ 2,399	1,805	6,721
		光熱水費	0	0	0	0
		小計	15,960	2,399	1,927	6,762
支出合計		42,460	28,899	28,427	33,262	
収支差額		-41,406	-28,058	-27,409	-32,291	

※支出「維持管理費」のうち、令和3年度は工房棟裏土塀改修工事設計費744千円、令和4年度は工房棟裏土塀改修工事費14,200千円を含む。

4-2 管理運営に係る収支【指定管理者】

(単位:千円)

区分		令和4年度 〔予算〕	令和3年度 〔決算〕	令和2年度 〔決算〕	平均
収入	利用料金	2,900	2,463	1,926	2,430
	指定管理料	26,500	26,500	26,500	26,500
	補助金等	0	0	288	96
	自主事業収入からの繰入金	100	0	0	33
	その他(雑入等)	0	0	0	0
収入合計		29,500	28,963	28,714	29,059
支出	管理運営費	27,295	26,985	25,049	26,443
	事業費	400	334	294	343
	その他	1,805	1,839	1,800	1,815
支出合計		29,500	29,158	27,143	28,600
収支差額		0	-195	1,571	459

5 建物に関する調査結果

耐震化	耐震診断	予定なし
	耐震工事	不要
	未了の場合の工事予定時期	
劣化度調査・ 建築基準法第12 条点検	実施状況	12条点検
	指摘の有無	指摘あり
	指摘がある場合の 主な内容	コンクリート塀のクラック、外壁の漆喰剥離、排煙オペレーターの建具錆付き

6 今後の方針

		必要性あり
① 施設必要性の有無及びその理由		体験参加型観光施設であり、吉備路への誘客、観光客の滞留の促進、地域活性化に寄与している。
② 必要性ありの施設の管理運営方法及びその理由		指定管理者 民間事業者等によるサービス充実やノウハウの活用が期待できる。
③ 指定管理者とする場合の選定方法		非公募
非公募の場合	非公募とする理由	<p>足守プラザは足守観光の拠点である。足守プラザを中心に、足守に点在する魅力的な観光地を回遊し、足守全体を面的に楽しんでもらうためには、各施設や関係団体の強み、特性に応じた役割を把握し、連携して観光サービスを提供することが求められる。また最近では民間事業者の新規出店等新たな動きもあり、これらの動きも巻き込みながら足守観光の活性化を図る必要がある。</p> <p>そのため、足守観光の拠点である足守プラザの指定管理者には、足守の観光を熟知していること、足守全体の観光振興を長期的な視点で捉え、足守観光の目指す姿に向けて体制を整えていくことが求められる。</p> <p>おかやま観光コンベンション協会は、観光事業の健全な振興を図り、地域経済の発展や市民の生活等に資することを目的としており、民間企業との連携実績も豊富である。また足守プラザの開館当初から20年以上にわたって安定的に管理運営を行い、観光客の誘客、滞留、地域活性化に寄与してきた実績があり、足守の観光情報や関係団体等も熟知している。これらにより、足守観光の目指す姿を長期的に見据え、周辺施設等と連携しながら施設運営を安定的に行い、もって足守の観光振興に資することが期待できるため。</p>
	根拠規定	公の施設の管理等に関する規則 第5条第1項第3号
	指定管理者の候補者名	公益社団法人 おかやま観光コンベンション協会
④ 指定管理期間 (直営の場合は次期点検までの期間)		令和6年4月1日～令和11年3月31日 (指定管理期間： 5年)